

# CASBEE® 京都-新築

# 標準システム

■使用評価マニュアル：CASBEE京都-新築（2011年版）|使用評価ソフト：CASBEE京都-新築2011(v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)東九条ホテル ノース 新築工事	階数	地上6F 地下1F
建設地	京都府京都市南区東九条上殿田町 38, 39	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域	平均居住人員	165 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	工場, ホテル,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年3月 予定	評価の実施日	2014年2月17日
敷地面積	2,000 m <sup>2</sup>	作成者	深川 高年
建築面積	1,111 m <sup>2</sup>	確認日	2014年2月17日
延床面積	4,697 m <sup>2</sup>	確認者	深川 高年



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1** ★★★★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆

①参照値 100% (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 78%

③上記+②以外の 78%

④上記+ 78%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.9

**Q1 室内環境** Q1のスコア = 3.0

**Q2 サービス性能** Q2のスコア = 2.9

**Q3 室外環境 (敷地内)** Q3のスコア = 2.9

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.2

**LR1 エネルギー** LR1のスコア = 3.3

**LR2 資源・マテリアル** LR2のスコア = 3.0

**LR3 敷地外環境** LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	長期滞在型、リゾート型ホテルとしても利用できるホテルとし、全室にバルコニーを設置 太陽光パネルを設置し、省エネルギー性にすぐれた建物	
その他		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
F☆☆☆☆を全面的に使用	節水型便器の採用	景観区域にあり、許可を得ている
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
太陽光発電の採用	ノンフロン断熱材の採用	光害対策ガイドラインの過半を満たす。広告照明無

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される